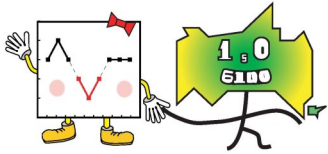


今年は県内4か所で実施しました！

親と子の統計教室実施報告



平成24年7月22日（日）川中公民館（下関市）の様子だよ！
たくさんの方が参加してくれたんだね☆



講師は下関市立一の宮小学校の前田憲明先生です。高学年のクラスの担任をすることが多いので、低学年の児童のみなさんに緊張されていました。

前田先生は顔が広く、アシスタントの先生が5人も来てくれました！

→→→→→



午前は33組・午後は49組の親子が集まってくれました。人数が多いので、活気ある授業となりました。



午前・午後ともに保護者の半分はお父さんが占め、教育に関心を持っている父親が多いのだと感じました。また、熊野小学校や豊浦小学校の参加者が多かったです。



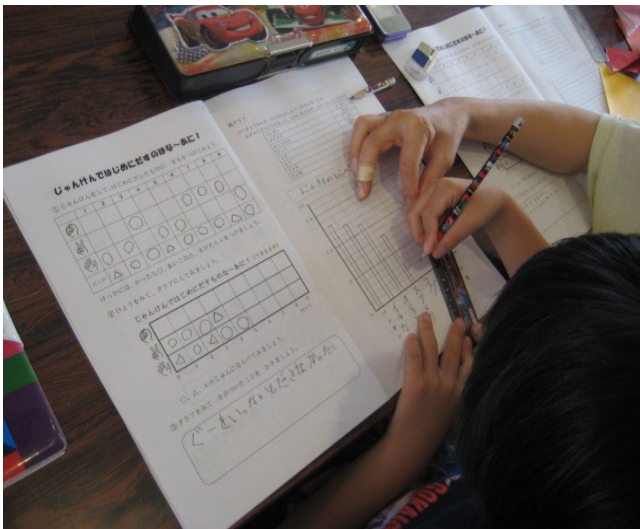
10:00~12:00 低学年の部



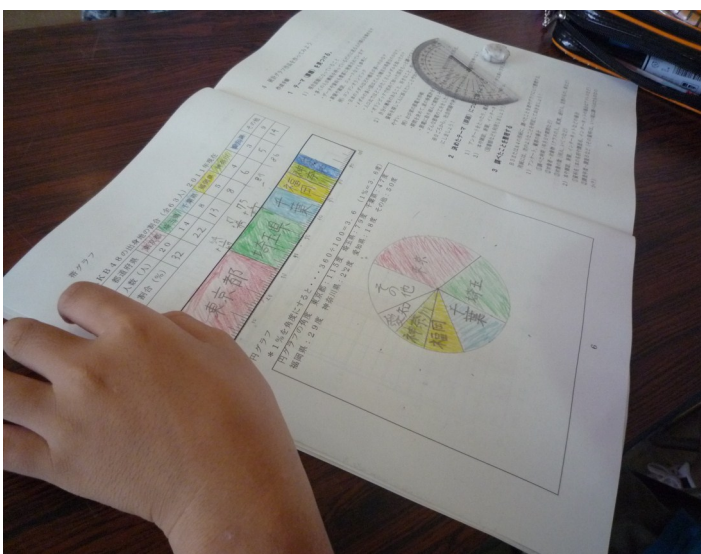
低学年は、絵グラフの作成。例題をやってから参加のみんなでじゃんけん大会をして、勝ち・負け・引き分けを集計して、一人一人のグラフを作っていました。



1・2年生にはちょっと難しい、棒グラフにも挑戦しました。お父さんやお母さんの助けを借りて棒グラフを作っていました。



13:00~15:00 高学年の部



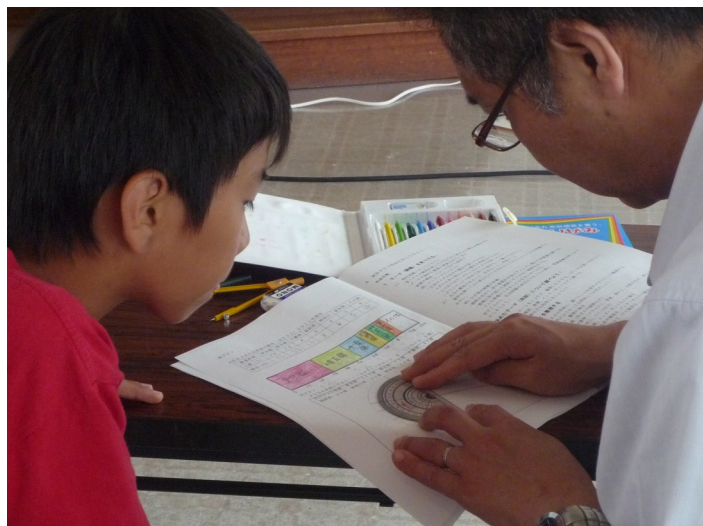
高学年は、帯グラフと円グラフに挑戦しました。数字だけ見ると、大きい小さいが比べにくいですが、グラフにすると一目でわかるという、グラフの便利なところに気づいてもらいました。色を塗ってさらに分かりやすくなっています。



円グラフの円は、コンパスを使います。コンパスを片手で使うのは少し難しいようです。

角度は、分度器で図ります。先生やお父さんお母さんに分度器の使い方を教えてもらいながら作っていました。

お父さんの手元を真剣に見ています。→



休憩時間に、展示してある「グラフコンクール」の作品を親子で見っていました。作品の中にはいろいろなグラフが使われています。



グラフの作り方を学んだので、それを活かして「統計グラフコンクール」に応募してみようと思う人に画用紙を配りました。たくさんの方が持って帰ってくれました。